

# 知多人

ちたびと  
10

あべ まもる  
理事長 阿部 守



医療法人メディライフ 理事長 阿部 守  
「医療の目的は生活再建にあり」

## 家に帰ってあげたい

医療法人メディライフは「知多リハビリテーション病院」「在宅療養支援診療所あべクリニック」「在宅総合センターメディライフ」「グループホームひらぎ」「デイサービスほんわか」「生活リハビリ巽ヶ丘」の3つの医療機関と5つの介護事業所からなる医療法人です。今年で設立23年、名前からお分かりの通り、リハビリと在宅をキーワードに設立されました。

まずは、リハビリと在宅に力を入れるようになった経緯から説明いたします。私はかつて20年以上にわたって、脳外科医として大病院や市中病院に勤務しており、患者さんの命を救っているつもりでした。平成6年に半田市内にあれば依頼があって往診してみても、その多くが脳外科疾患の後遺症の患者さんでした。それまで外来で多くの患者さんを診てきましたが、通院できなくなった患者さんの自宅での生活を自にしたことはありませんでした。当時、まだ介護保険の

## 生活密着型総合診療

一般的に医療では臓器別の専門医が治療し、治療後は自宅に戻されます。しかし、それでは体力が回復していない、機能が不十分などの理由で自活できない患者さんが出てきてしまいます。結局、ご家族にとって持て余し気味の「お荷物扱い」になってしまったり、無理な活動の結果転倒してしまったりで病院に舞い戻るのもしばしばです。これでは、治療の意味が半減するどころでなく、却って不幸を引き起こしかねません。これは医療の目的が治療にあることによる弊害です。そこでメディライフは「生活密着型総合診療」を提唱します。この生活密着型総合診療は治療を最終の目的とせず、生活再建とその維持を目的としています。その特徴は、医師の指導の下、リハビリ系（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・鍼灸・マッサージ師など）と訪問系（往診医師・往診歯科医師・訪問歯科衛生士・訪問看護師・訪問介護士・訪問リハビリ・訪問管理栄養士・ケアマネージャー・医療ソーシャルワーカーなど）がチームとなり、医療の枠を超えて、全人的・総合的に患者さんに対応することにあります。手法は、機能の再評価から始まり、住環境の

調査、リハビリ、訪問による生活サポート、ケアの指導と続いていきます。これにより一日でも長く、「ご自宅」で、自分の力で生活をする。人間本来の幸福を具現化できます。当然、この仕組みは介護にも応用できます。

この生活密着型総合診療は患者さん（ご利用者さん）とご家族の一緒の時間を増やし、希望を叶えるだけでなく、他の社会問題を解決する一助となる可能性もあります。

ひとつは全国で進む「空き家問題」。在宅で自活する期間が伸びれば、それだけ空き家である期間は少なくなり、家の痛みや失火リスクを減らすことができる上、買い物等による地域経済の維持に役立ちます。さらには介護施設への入所を遅らせることで、介護事業所の人手不足、居室不足の解消の一助となり、本来入所すべき方への介護事業所のリソースを振り分けることができます。それは同時に財政面では拡大し続ける介護負担の増に一定の歯止めとなることなど、副次的な効果も期待できます。

## 若者への期待

知多半島のこれから考えた時、その将来性について、極めて明るい展望を持っています。その最大の理由がインフラが整っていること。拠点病院としての半田市立半田病院、公立西知多総合病院の2院があり、海外との玄関口・中部国際空港、人材の供給元・日本福祉大学があります。さらには近隣に名古屋と言う大都市圏もあり、環境面では大変、恵まれています。あとは、拠点病院と「自宅」を結ぶ「生活密着型総合診療拠点」が整備されれば、「安心して老いることができる」地域として、活性化していくと思えます。

メディライフは「お荷物にしない・させない」在宅介護・在宅治療の実現のために、生活密着型総合診療拠点機能を強化していきます。

治療や介護が当たり前のようになると行われるようになった時、老いや死を身近に見て、参加して、育った若者たちがどんな風に考え、感じ、行動していくのか、また、どんな「家族観」「人生観」「死生観」「価値観」を生み出してくるのか。楽しみ



▲メディライフグループの全体像。生活を中心に据え、医療と介護が包括的に支援できる組織を地域にしっかりと落とし込んでいる

▲メディライフグループの全体像。生活を中心に据え、医療と介護が包括的に支援できる組織を地域にしっかりと落とし込んでいる



▲優しさで力強さとユーモアを兼ね備えられた阿部理事長。次世代を見据え、デザインを魅力的に推し進めてくれる予感

医療法人メディライフ  
475-0006 半田市南大矢知町 2-41-1  
TEL:0569-28-0360 FAX:0569-28-0831  
URL:http://www.medi-life.jp/  
在宅医療・在宅介護、なんでもご相談ください。地域の総合診療拠点として皆様のお役に立ちたいと考えています。

